

令和2年度(2020年度)用

小学校道徳科用

「新訂 新しいどうとく」 年間指導計画作成資料 【2年】

令和元年(2019年)7月

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新訂 新しいどうとく 2」年間指導計画作成資料

月時	〔主題名〕 教材名	ねらい	時数	学習活動と主な発問	評価 (学習状況の把握 の視点)	主な関連 活動等
4 月 ③	〔自分できちんと〕 1. じぶんで オ ツケー p.10～12 (A 節度, 節制)	自分でできることは自分でやり、危険から身を守るとともに、物や金銭を大切に、気持ちのよい生活をしようとする態度を育てる。	1	1 2年生になった喜びについて話し合う。 2 「じぶんで オツケー」を読んで話し合う。 ◎ともちは、次の日の朝、どんな気持ちから「ハンカチ、オツケー。ちりがみ、オツケー。じぶんでオツケー。…」と言ったのでしょうか。 3 自分たちの生活について考え、話し合う。 ○2年生になって、あなたが自分でできるようにしたいと思っていることは、どんなことですか。 4 教師の説話を聞く。	○○さんは、友達の話真剣に聞くことができていた。進んで自分の生活を見直し、きちんとした生活を送るためにはどうしたらいいか考えていたんだな。 (→「自己を見つめる」)	1年生を迎える会
	〔温かい優しさ〕 2. くまくんの た からもの p.13～15 (B 親切, 思いやり)	幼い人や友達に温かい心で接し、思いやりの心を持って親切にしようとする心情を育てる。	1	1 自分の宝物について発表する。 2 「くまくんの たからもの」を読んで話し合う。 3 くまくんにとっての宝物は何かを話し合う。 ◎くまくんは一つのどんぐりが特別だと言っているけれど、最初に集めたたくさんの宝物も特別じゃないのかな？ 4 自分の生活を振り返って話し合う。 ○今までに、親切にしたり、されたりしたことで心に残っていることはありますか。	○○さんは、くまくんの心情を考えて自分も親切にする行動をしたいという気持ちを感じていたな。 (→「自己を見つめる」)	
	〔学校の自慢したいところ〕 3. ひかり小学校の じまはね p.16～18 (C よりよい学校生活, 集団生活の充実)	学校の人々を敬愛し、学級や学校の生活を楽しくしようとする心情を育てる。	1	1 自分たちの学校の自慢について考えてみる。 2 「ひかり小学校の じまはね」を読んで話し合う。 ◎けんたたちが、「自分たちでも自慢できる場所を探そう。」と思うようになったのは、どうしてでしょう。 3 自分の学校の自慢したいことについて話し合う。 ○私たちの学校の自慢したいところは、どんなところでしょう。 4 ゲストティーチャーの校長先生の話聞く。	○○さんは、友達のことを聞いて、自分なりに学校の自慢に気づくことができていたな。 (→「物事を多面的・多角的に考える」)	生活科 (学校探検), 開校記念日, 朝会

5 月 ③	<p>〔公平な態度で〕</p> <p>4. 大すきな フルーツポンチ</p> <p>p.19～21</p> <p>(C 公正, 公平, 社会正義)</p>	<p>自分の好き嫌いにとらわれないで, 人に接する態度を育てる。</p>	1	<p>1 「公平」という言葉について考える。</p> <p>2 「大すきな フルーツポンチ」を読んで話し合う。</p> <p>◎どうして「ぼく」は, しゅんたさんの器にフルーツポンチをたくさん入れたのだと思いますか。その理由についてどう思いますか。</p> <p>3 自分の生活を振り返って考える。</p> <p>○あなたが「公平」にしていることは何ですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは, 好き嫌いにとらわれて人に接することは, いけないことだと気づいたと思われる発言をしていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	給食
	<p>〔自分も周りも明るく〕</p> <p>5. いそいで いても</p> <p>p.22～23</p> <p>(B 礼儀)</p>	<p>気持ちのよい挨拶, 言葉遣いなどを心がけ, 人と明るく接しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 「いそいで いても」の後に続く言葉を考えて発表する。</p> <p>2 「いそいで いても」を読んで話し合う。</p> <p>◎あきらと顔を見合わせてにこにこしたくやは, どんな気持ちだったのでしょうか。</p> <p>3 挨拶や言葉遣いのことで, 褒められたり, うれしかったりした経験を出し合う。</p> <p>○たくややあきらのように, しっかり挨拶したり, 言葉遣いに気をつけたりして, よかったなと思ったことはどんなことでしょうか。</p> <p>4 この時間に分かったことをノートにまとめる。</p>	<p>〇〇さんのまとめノートには, 「気持ちのよい挨拶や言葉遣いが自分も周りも明るくする」という気づきが書かれていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	あいさつ運動
	<p>〔みんなのよいところ〕</p> <p>6. ありがとう, りょうたさん</p> <p>p.24～27</p> <p>(A 個性の伸長)</p>	<p>自分の特徴に気づいて, よいところを大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 事前アンケートの結果を知る。</p> <p>2 「ありがとう, りょうたさん」を読んで, 話し合う。</p> <p>◎りょうたとゆきおがそれぞれのよさを伸ばしていくと, どうなると思いますか。</p> <p>3 自分や友達のよいところを考える。</p> <p>○友達のよいところは, どんなところですか。カードに書いて教えてあげましょう。</p> <p>4 学習のまとめをする。</p>	<p>〇〇さんは, グループの友達のよいところをたくさん見つけ出して伝えていたことで, カードを受け取った友達に喜ばれていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	帰りの会などの「よいところ見つけ」
6 月 ④	<p>〔正しい行い〕</p> <p>7. わすれられない えがお</p> <p>p.28～30</p> <p>(A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)</p>	<p>正しいと思ったことは, 進んで行おうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 正しいと思ったことをできた経験とできなかった経験を思い出す。</p> <p>2 「わすれられない えがお」を読んで話し合う。</p> <p>◎もう一度おばさんの顔を見たとき, 「わたし」はどんなことを考えたでしょうか。</p> <p>3 自己の生活を振り返る。</p> <p>○正しい行いをしてよかったことはありますか。また, これからどうしていきたいですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは, 正しい行いをしてよかったことを生活の中から見つけ, これからの自分の生き方について考えることができていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	

	<p>〔優しい心を持って育てる〕</p> <p>8. げんきにそだて、ミニマト</p> <p>p.31~33</p> <p>(D 自然愛護)</p>	<p>身近な自然に親しみ、動植物に優しい心を持って接しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 動物や植物の世話をした経験を話し合う。</p> <p>2 「げんきにそだて、ミニマト」を読んで話し合う。 ◎「大きくなって真っ赤になったミニマト」に「わたし」のどんな気持ちか、いっぱい詰まっていますか。</p> <p>3 動物や植物の世話をしたときの気持ちについて振り返る。 ○どんなことを考えながら、動物や植物の世話をしましたか。また、そのとき嬉しかったり、悲しかったりしたことはありますか。</p> <p>4 自然の美しい写真を見て、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、幼虫がチョウになるまで、心をこめて育て、チョウになって大空へ放してやるときの気持ちを振り返ることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	飼育栽培活動, 生活科
	<p>〔家族の一員として〕</p> <p>9. だっておにいちゃんだもん</p> <p>p.34~37</p> <p>(C 家族愛, 家庭生活の充実)</p>	<p>家族に対して感謝の念や親愛の念を持ち、家族の一員として役に立つことを進んで実践しようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 家庭でどんな仕事をした経験があるか想起する。</p> <p>2 「だっておにいちゃんだもん」を読み、役割演技を通して話し合う。 ◎さとしは、どんな気持ちで「だって、ぼく、おにいちゃんだもん。」と言ったのでしょうか。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。 ○あなたはこれまで、家族の役に立っていたのでしょうか。</p> <p>4 自分宛てに書かれた家族からの手紙を読む。</p>	<p>○○さんは、自分のこれまでの家庭における経験や言動について自己評価し、感じていることを生かして生活できているな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	母の日, 父の日
6月④	<p>〔友達のために〕</p> <p>10. ともだちやもんな、ぼくら</p> <p>p.38~40</p> <p>(B 友情, 信頼)</p>	<p>身近にいる友達と仲よく過ごし、助け合っていこうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 友達がいてよかったと思う経験について話し合う。</p> <p>2 「ともだちやもんな、ぼくら」を読んで話し合う。 ◎「いこうか。ヒデトシをたすけに。」と言ったとき、「ぼく」はどんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 友達と仲よく過ごすためにできることについて話し合う。 ○友達と仲よく過ごすために、あなたができることはどんなことでしょうか。</p>	<p>○○さんは、ヒデトシも「ぼく」たちのことを信じているという△△さんの考えに共感して、自分の考えを見直すことができていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	

7 月 ②	<p>〔かけがえのない命〕</p> <p>11. たんじょう日</p> <p>p.41～43</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>多くの人に支えられ、守られている自分の命を大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 自分が誕生したときの家族の様子について話し合う。</p> <p>2 「たんじょう日」を読んで話し合う。</p> <p>◎初めてお母さんの話を聞いたなつこの心の中は、どんな思いになったのでしょうか。</p> <p>3 生命について考え、話し合う。</p> <p>○自分にもたった一つの生命が与えられたことを踏まえ、自分の生命について考えたことを書いた後、グループで話し合いました。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、母親が大変な思いをして産んでくれたことや愛情たっぷりに育ててくれたことに気づいて、自分の命を大切にしようと考えていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	誕生会
	<p>〔やりぬく心〕</p> <p>12. さかあがりできたよ</p> <p>p.44～46</p> <p>(A 希望と勇気、努力と強い意志)</p>	<p>自分で決めたことは、最後までやり遂げようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 事前アンケートの結果から、友達が頑張っていることやできるようにになりたいことについて知る。</p> <p>2 「さかあがり できたよ」を読み、主人公の気持ちを話し合う。</p> <p>◎「わたし」は、どんな気持ちで夏休みにも練習を続けたのでしょうか。</p> <p>3 これからの自分の目当てについて考え、話し合う。</p> <p>○これから頑張りたいことをカードに書き、一人ずつ発表しましょう。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、最後まで頑張ることの大切さに気づき、これからの自分の生活に生かせる具体的な場面を考えることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	係活動、 体育
9 月 ④	<p>〔自然や生き物を愛する心〕</p> <p>13. まいごになった赤ちゃんくじら</p> <p>p.47～49</p> <p>(D 自然愛護)</p>	<p>自然や生き物を愛し、優しい心で接しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 動植物に優しく接した経験について話し合う。</p> <p>2 「まいごになった赤ちゃんくじら」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼく」はどんなことを考えながら、親子のくじらを見送っていますか。</p> <p>3 自然の美しさに触れたり、生き物に接したりした経験を話し合う。</p> <p>○自然の美しさや生き物を見たり触ったりしたことで、心に残っていることを書きましょう。</p> <p>4 自然の美しい風景の写真を見る。</p>	<p>○○さんは、「山に行ったとき、チョウが3羽楽しそうに飛んでいるのを見て、美しいと思いました。」と振り返っていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	飼育栽培 活動
	<p>〔健康を守る〕</p> <p>14. 「かむかむメニュー」</p> <p>p.50～51</p> <p>(A 節度、節制)</p>	<p>健康に気をつけることの大切さを知り、よりよい生活をしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 自分が食事をしているときの様子について話し合う。</p> <p>2 「かむかむメニュー」を読んで話し合う。</p> <p>◎かずくんがおなか騒いでいる夢を見たのはどうしてでしょうか。</p> <p>3 健康に過ごすための生活について話し合う。</p> <p>○なぜ、体によいことは大切なんだろう。</p> <p>4 教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、健康を守る学習でよく考えてワークシートに自分の考えを書き、よくかんで食べようとする意欲を高めていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	給食

	<p>〔世界のいろいろな国の人たちと〕</p> <p>15. ひろい せかいの たくさんの 人たちと</p> <p>p.52～55</p> <p>(C 国際理解, 国際親善)</p>	<p>ほかの国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 ほかの国から伝わったものについて話し合う。</p> <p>2 「ひろい せかいの たくさんの 人たちと」を読んで話し合う。</p> <p>◎たけしが東京オリンピック・パラリンピックが楽しみになったのは, どんな気持ちからでしょう。</p> <p>3 ほかの国の伝統や文化を知ることの大切さを話し合う。</p> <p>○ほかの国のことで, もっと知りたいと思うことはどんなことですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは, 友達から知っている学級の友達, △△さんの国のよさをよく思い出して発表できていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
	<p>〔助け合う友達〕</p> <p>16. 森の ともだち</p> <p>p.56～59</p> <p>(B 友情, 信頼)</p>	<p>友達と互いに仲よく助け合っていることとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 友達に助けられた経験について話し合う。</p> <p>2 「森の ともだち」を読んで, 話し合う。</p> <p>◎大声で泣いているとき, こんきちはどんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 友達と助け合って頑張っていきたいことについて話し合う。</p> <p>○これから, 友達とどんなことを助け合って学校で過ごしていきたいですか。</p>	<p>〇〇さんは, 展開後段で△△係の大変な仕事でも, 友達と協力すればできそうだと, 具体的な学校の生活場面を想定して実践意欲が高まっていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	
10月	<p>〔みんなのものを大切に〕</p> <p>17. きいろい ベンチ</p> <p>p.60～61</p> <p>(C 規則の尊重)</p>	<p>みんなが使うものを大切に, 約束や決まりを守ろうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 公共物や公共施設の使い方について話し合う。</p> <p>2 「きいろい ベンチ」を読んで話し合う。</p> <p>◎おばあさんの話を聞いて, 「はっ」とした二人は何を考えたでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。</p> <p>○みんなが使うものや場所を使うときには, どんなことに気をつけたらよいのでしょうか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは, 決まりを守ることの大切さを, ほかの人との関係の中でしっかりと考えていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	遠足
④	<p>〔勇気を持って〕</p> <p>18. おれたものさし</p> <p>p.63～65</p> <p>(A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)</p>	<p>正しい行動を愛し, それを行おうとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 本当のことをごまかされたことについて話し合う。</p> <p>2 「おれたものさし」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼく」は胸がどきとしたとき, どんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。</p> <p>○本当のことではないことや, ごまかしがあったとき, どうしていききたいですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは, 本当のことやごまかしについてどうすればよいか自分なりに考える中, これからの生き方について考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	

	<p>〔人に親切にする〕</p> <p>19. かつば わく わく</p> <p>p.66～70</p> <p>(B 親切, 思いやり)</p>	<p>困っている相手に、進んで優しく親切にしようとする心情と態度を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 「かつば」について教師の話聞く。</p> <p>2 「かつば わくわく」を読んで話し合う。</p> <p>◎すつくとざんざはなぜ、かんすけに「わくわく水」を分けてあげたのでしょうか。</p> <p>3 人に親切にすることについて考え、話し合う。</p> <p>○これまで、人に親切にしたりされたりして、心に残っていることはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、登場人物の優しさ、親切から、自分の生活を振り返って「親切の大切さ」を考えることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
	<p>〔気持ちのよい挨拶〕</p> <p>20. 「あいさつ」っていいな</p> <p>p.71～73</p> <p>(B 礼儀)</p>	<p>誰に対しても進んで、気持ちのよい挨拶をしようとする態度を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 挨拶のよさを発表する。</p> <p>2 「『あいさつ』っていいな」を読んで話し合う。</p> <p>◎お母さんから「挨拶は、小さな親切よ。」と言われて、「本当にそうだな。」と思ったあき子はどういう気持ちだったのでしょうか。</p> <p>3 挨拶をしてよかった経験を発表する。</p> <p>○挨拶をして、よかったなと思ったのはどんなことでしょうか。</p> <p>4 この時間に分かったことをまとめる。</p>	<p>○○さんは、話し合いのとき「私だったら、あき子のようにすぐ『私もごめんなさい。』と言えないと思う。」と自分に置き換えて考えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	<p>あいさつ運動</p>
<p>11</p>	<p>〔私たちの町, 私たちの国〕</p> <p>21. ながい ながい つうがくろ</p> <p>p.74～76</p> <p>(C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)</p>	<p>郷土や我が国の伝統と文化を大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 自分の町の好きなところを発表する。</p> <p>2 「ながい ながい つうがくろ」を読んで話し合う。</p> <p>◎季節ごとに変わっていく通学路を、「ぼく」は、どう思っているでしょう。</p> <p>3 自分の町について考える。</p> <p>○遠くにいる友達に、自分の町のことを伝えましょう。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、いろいろな人との挨拶や関わり、自然の移り変わりのよさなどを考えて、さまざまに視点を広げていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	<p>生活科 (町探検)</p>
<p>月</p> <p>④</p>	<p>〔生きる喜び〕</p> <p>22. ぼく</p> <p>p.77～79</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>生きることを喜び、生命を大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 自分の好きなことや好きなものを想起する。</p> <p>2 「ぼく」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼくは『ぼく』がいちばんすき」なのは どうしてでしょう。</p> <p>3 自分のことを振り返って考える。</p> <p>○「ぼく」のように、自分が生きていてよかったと思うことは、どんなことがありますか。</p> <p>4 教科書 p 81. 「じぶんへのしようじょう」を行う。</p> <p>5 賞状発表会の感想を発表し合う。</p>	<p>○○さんは、自分が生きていてよかったことをじっくり考えて、友達からの言葉も書き加えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	

	<p>〔うそと正直〕</p> <p>23. さるへいと 立てふだ</p> <p>p.82～84</p> <p>(A 正直, 誠実)</p>	<p>うそをついたり, ごまかしたりしないで, 明るい心で生活をしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 学習問題を設定する。</p> <p>2 「さるへいと 立てふだ」を読んで話し合う。</p> <p>◎2度目の書き換えられた立て札を見たときのさるへいは, どんな気持ちだったでしょう。</p> <p>3 学習問題について自分なりの答えを持つ。</p> <p>○今までに, うそより正直がよいと思ったことはありますか。それはどうしてですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは, 正直に行動できたときの気持ちの明るさを自分の生活の中から見つけ, 振り返ることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
	<p>〔「ありがとう」の気持ち〕</p> <p>24. じぶんが しんごうきに</p> <p>p.85～87</p> <p>(B 感謝)</p>	<p>お世話になっている人の苦労を理解し, 感謝する心情を育てる。</p>	1	<p>1 日頃お世話になっている人たちについて話し合う。</p> <p>2 「じぶんが しんごうきに」を読んで話し合う。</p> <p>◎おじさんが一日も休むことなく交通整理を続けることができたのはどうしてなのでしょう。</p> <p>3 「ありがとう」の気持ちの伝え方を考え, 発表する。</p> <p>○お世話になっている人に「ありがとう」の気持ちを伝える方法を考えましょう。</p> <p>4 お世話になっている人に宛てた短い手紙を書く。</p>	<p>○○さんの考えたお礼の言葉は, ふだんからお世話になっている人への心からの感謝の気持ちが表れていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	交通安全運動
12月	<p>〔清らかな心〕</p> <p>25. 七つの ほし</p> <p>p.88～91</p> <p>(D 感動, 畏敬の念)</p>	<p>美しいものや気高いものに目を向け, 清らかな心を持つようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 星空のイメージについて話し合う。</p> <p>2 「七つの ほし」を読んで話し合う。</p> <p>◎ひしゃくが次々に変わっていったのは, どうしてでしょうか。</p> <p>3 実際に美しさを感じたり, 感動したりしたことを交流する。</p> <p>○すてきだな, すばらしいなと感じたことを発表しましょう。</p> <p>4 感動的な物語や詩の読み聞かせをする。</p>	<p>○○さんは, 女の子の清らかな心に憧れ, 自分と比較してそのすばらしさに気づくことができていた。また, 清らかな心で生きていこうという意欲を持っていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
②	<p>〔クラスの仕事〕</p> <p>26. 「三くみ 大すき」</p> <p>p.92～93</p> <p>(C よりよい学校生活, 集団生活の充実)</p>	<p>クラスでの生活を自分たちの力で楽しくしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 今のクラスでの生活について話し合う。</p> <p>2 「三くみ 大すき」を読んで話し合う。</p> <p>◎クラスの歌をつくっているときの二人は, どんな気持ちだったでしょう。</p> <p>3 自分たちのクラスの活動について考える。</p> <p>○私たちのクラスのよいところは, どんなところですか。</p> <p>4 ゲストティーチャーの話やビデオ, 手紙などで説話を聞く。</p>	<p>○○さんは, この学習で, なおきとゆりえの二人のように係活動を頑張ることで褒められて, 大好きなクラスへの思いがもっと強くなったことに気づいていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	係活動

1 月 ③	<p>〔生きることのすばらしさ〕</p> <p>27. ゆきひょうのライナ</p> <p>p.94～98</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>生きることのすばらしさを知り、生命あるものを大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 自分にとっていちばん大切なものについて話し合う。</p> <p>2 「ゆきひょうの ライナ」を読んで話し合う。</p> <p>◎きつねに怒られて、ライナはどうして悲しくなったのでしょうか。</p> <p>3 ライナに手紙を書く。</p> <p>4 自分の生命のもとになっている身近な食材について、振り返って考える。</p> <p>○「食べ物」を見つめましょう。自分の生命のもとになっているなど思ったことはありませんか。</p> <p>5 自分たちと「食べ物」のつながりについて、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、「肉や魚を食べると元気になってきます。ありがたうの気持ちを忘れないでいたいです。」と自分の生活を振り返っていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	健康・安全指導
	<p>〔友達への親切〕</p> <p>28. 学きゅうえんのさつまいも</p> <p>p.99～101</p> <p>(B 親切, 思いやり)</p>	<p>身近な人々に温かい心で接し、進んで親切にしようとする心情と態度を育てる。</p>	1	<p>1 友達に親切にしてあげた経験を発表し合う。</p> <p>2 「学きゅうえんの さつまいも」を読んで話し合う。</p> <p>◎よし子がみち子にしたことから、よし子のどんな気持ちを感じられるでしょう。</p> <p>3 教科書p.103「ありがとうカード」の活動を通して、親切にしたりされたりしたときの気持ちを振り返り、話し合う。</p> <p>○カードを書きましょう。書いたからお互いに渡し合ひましょう。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、人に親切にすることのだいじさを自分の言葉で表現し、今後の生活への実践意欲につなげていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	遠足
	<p>〔粘り強く頑張る〕</p> <p>29. ぼくは「のび太」でした～藤子・F・不二雄</p> <p>p.104～107</p> <p>(A 希望と勇気, 努力と強い意志)</p>	<p>何事にも粘り強く努力して、一生懸命にやりぬこうとする実践意欲を高める。</p>	1	<p>1 「ドラえもん」について知っていることを発表し合う。</p> <p>2 「ぼくは『のび太』でした」を読んで話し合う。</p> <p>◎「子どものころ、ぼくは『のび太』でした。……」という言葉に、藤子先生のどんな思いがこめられていますか。</p> <p>3 今までの自分の生活を振り返る。</p> <p>○諦めずに頑張ってよかったと思っことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、願いや夢、希望をかなえるためには努力が必要であることを自分の経験から見つけ、振り返ることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
2 月 ④	<p>〔正直な行い〕</p> <p>30. 金の おの</p> <p>p.108～110</p> <p>(A 正直, 誠実)</p>	<p>うそをついたり、ごまかしをしたりしないで、明るい心で生活しようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 正直に言ってよかったと思った経験を発表する。</p> <p>2 「金の おの」を読んで話し合う。</p> <p>◎初めきこりは、金のおのや銀のおのが欲しくなかったのでしょうか。</p> <p>3 自分たちの日常生活について考える。</p> <p>○うそを言ったりごまかしたりせずに、正直に生活することのよさはどんなことでしょうか。</p> <p>4 正直に行動してよかったという</p>	<p>○○さんは、積極的に役割演技に挑戦し、役になりきって考えることができ、ごまかすことなく正直に生活することの大切さに共感している様子だったな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	

				教師の体験を聞く。		
<p>〔役に立てる喜び〕</p> <p>31. いま、ぼくにできること</p> <p>p.111～113</p> <p>(C 勤労、公共の精神)</p>	<p>働くことのよさを知り、みんなのために役立とうとする意欲や態度を育てる。</p>	1	<p>1 道徳的価値を自分のこととして捉える。</p> <p>2 「いま、ぼくにできること」を読んで話し合う。</p> <p>◎自分がお話の中にいたら、「ぼくに」どんな言葉をかけますか。お話の中の好きな場面を選んで、ノートに書き、話し合しましょう。</p> <p>3 自己を見つめ、道徳的価値を捉え直す。</p> <p>○家での仕事や当番活動、係活動で働いて、よかったと感じたことやうれしかったことは、どんなことですか。</p> <p>4 本時の学習を振り返る。</p>	<p>○○さんは、みんなのために役に立とうとすることについて、真剣に考えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	係活動	
<p>〔決まりを守る〕</p> <p>32. かくしたボール</p> <p>p.114～115</p> <p>(C 規則の尊重)</p>	<p>みんなが使うものや場所にある決まりの大切さを知り、これを守ろうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 みんなが使うものの決まりについて、話し合う。</p> <p>2 「かくしたボール」を読んで話し合う。</p> <p>◎6年生の言葉を聞いた「ぼく」はどんなことに気づいて、はっとしたのでしょうか。</p> <p>3 自分たちの生活について考え、話し合う。</p> <p>○みんなが使うものの決まりは何のためにあると思いますか。</p> <p>4 みんなが使うものをきちんとかたづけていたり、大切にしたりしている児童の行動を写真などで紹介する。</p>	<p>○○さんは、友達と仲よく過ごすために決まりがあるんだなど、決まりの大切さを理解することができていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	生活科	

	<p>〔美しさに感動する心〕</p> <p>33. ガラスの 中のお月さま</p> <p>p.116～119</p> <p>(D 感動, 畏敬の念)</p>	<p>美しいものや清らかなものに感動し、それを大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 これまでの体験から、美しさを感じたことについて話し合う。</p> <p>2 「ガラスの 中のお月さま」を読んで、話し合う。</p> <p>◎「ああ、お月さま、さっきはごめんなさい。あなたは本当に心の温かい方です。」と言ったガラスのつぼは、どんなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>3 清らかな心に触れた体験を出し合う。</p> <p>○これまでに、すてきな心を持っている人だなあと思ったことがありますか。</p> <p>4 この時間に感じたこと、学んだことを話し合う。</p>	<p>○○さんは、お月様の気持ちがすてきだと言っていた。自分も相手もうれしい気持ちにできることのすばらしさに気づけていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	
3月	<p>〔自分のわがままを見直す〕</p> <p>34. わがままな大男</p> <p>p.120～122</p> <p>(A 節度, 節制)</p>	<p>自分を見つめ、わがままをしないで生活しようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 「わがままな人」とは、どんな人なのか発表し合う。</p> <p>2 「わがままな 大男」を読んで話し合う。</p> <p>◎窓の外に、うれしそうに遊ぶ子供たちの姿を見て、大男は心の中でどんなことを思ったのでしょうか。</p> <p>3 「わがまま」のない生活のよさについて考える。</p> <p>○「わがまま」のない生活にはどんなよさがあるのでしょうか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、自己の節制の大切さについて根拠を示して書くことができたとし、真剣に考えて、ふだんの生活に学習したことをつなげていこうとする意欲が見られたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	
②	<p>〔温かい家族〕</p> <p>35. まる子のかぞくへのしつもん</p> <p>p.123～125</p> <p>(C 家族愛, 家庭生活の充実)</p>	<p>家族を敬愛し、進んで家族のために役立とうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 まる子の家族を確かめる。</p> <p>2 「まる子のかぞくへのしつもん」を読みながら、まる子の質問への家族の答えを考え、発表し合う。</p> <p>◎家族のためにできることについて、まる子はどんなことを考えたでしょうか。</p> <p>3 まる子からの質問を考える。</p> <p>○家族のためにあなたにできることはどんなこと？</p> <p>4 学習を振り返る。</p>	<p>○○さんは、おうちの方の自分への思いを想像しながら、自分が家族のためにできることをいろいろと考えていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	生活科
適宜	<p>〔言葉や態度に気をつける〕</p> <p>情報モラル</p> <p>たんじょう日カード</p> <p>p.126～128</p> <p>(B 礼儀)</p>	<p>身近な人々と明るく接し、時と場に応じた挨拶や言葉遣いをしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 言われて不愉快になった言葉を思い起こす。</p> <p>2 「たんじょう日カード」を読んで話し合う。</p> <p>◎お母さんのアドバイスを聞いて、かばきちは自分の出した返事についてどう考えたでしょうか。</p> <p>3 自分自身を振り返る。</p> <p>○挨拶や言葉使いに気を付けたことはありますか。相手はどんな様子でしたか。</p>	<p>○○さんは、「人がどんな気持ちになるか考えて、手紙を書いたり、話したりしようと思います。」と礼儀の大切さについて考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを」)</p>	国語, 生活科

				4 礼儀に関する格言を知る。	深めるJ)	
--	--	--	--	----------------	-------	--